



2023年 8月10日
第16号

JR東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp>

東海道線電化柱衝突事故

架線が撤去されたことが周知されず！

二次災害の可能性否認せず！！

先日の事故で渡線の架線が撤去されていると思いますが…乗務員に周知するべきでは？



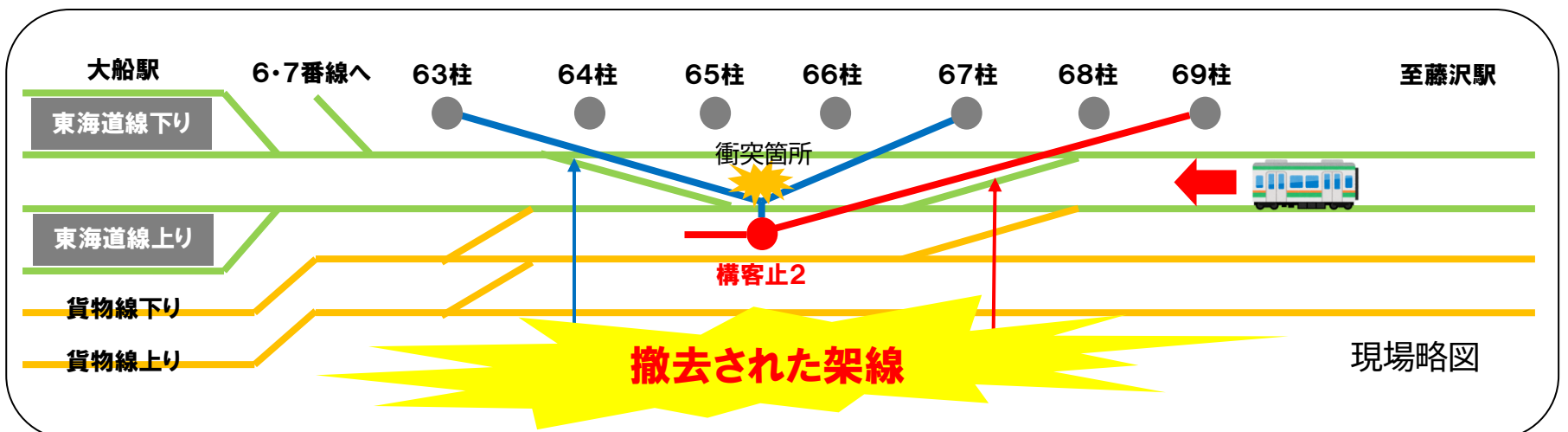
そんなことあるわけじゃないじゃないですか！

「こんな重要なことが伝わらない会社になってしまった！」

「早期復旧し運転再開したが二次災害の可能性があった！」

東海道線大船駅構内の電化柱衝突事故で「構客止2」柱が倒壊したため、この柱が支えていた貨物下り線から東海道下り線に渡る一部分と東海道上り線から大船駅6番・7番線に渡る一部分の架線が撤去されました。

担当線区の乗務員がそのことを指摘すると、会社は「そんなことあるわけがない」と一蹴しました。しかし、調べてもらうと、やはり撤去されていることがわかりました。もしこの区間を電車が走行していたら、パンタグラフを破損し電車は身動きできなくなってしまいます。



「安全はトッププライオリティ」が言葉だけになっていないか！
全組合員でチェック機能を強化し、安全第一の職場をつくろう！